

暮らし なるほど メモ

新型インフルエンザワクチンの費用を助成します

新型インフルエンザワクチンの接種において、優先接種対象者の中で、市民税非課税世帯・生活保護世帯の方に、接種費用を全額助成しています。



●助成対象となる方

優先接種対象で、市内に居住する市民税非課税世帯・生活保護世帯の方。

●助成方法

医療機関により異なりますので、予約時にご確認ください。

<市と契約している医療機関>

助成対象者であることの証明書類を持参することで、自己負担なしで接種できます。

<そのほかの医療機関>

接種費用を医療機関で支払った後、市に申請手続きをすることで、費用の助成が受けられます。

※証明書類の発行方法や手続きの詳細については、下記にお問い合わせください

助成手続きの方法や詳細については、市コールセンター ☎222-4894、保健所 ☎622-5199、区役所（1♫）の健康・子ども課（ただし、東区は☎711-3211、南区は☎581-5211）のほか、保健所ホームページ（www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/f41newinflu.html）でお知らせしています。



年末年始のごみを減らしましょう

年末年始の大掃除などで、家庭から出るごみが増える時期になりました。この機会にちょっとした工夫でできるごみ減量とリサイクルに取り組んでみましょう。

生ごみを減らそう！

現在、燃やせるごみの半分は生ごみです。ごちそうを作る機会が増える年末年始こそ、生ごみの減量に努めましょう。

ポイント1 買い物と調理は計画的に

生ごみの1割は賞味期限切れの食品、2割は食べ残しです。これらを減らすことで、生ごみを3割減らせます。

ポイント2 水分を減らす

生ごみの80%が水分です。
①野菜は皮をむいてから洗う、
②水切りをする、③乾燥させる——ことで、生ごみをさらに減らすことができます。



リサイクルを上手に活用！

大掃除などで、交換した蛍光管や古い雑誌など、不要なものがたくさん出る時期です。回収拠点に持ち込むことで、資源としてリサイクルされます。古紙は集団資源回収もご利用ください。

回収拠点に持ち込めるもの

蛍光管	環型、直管型、電球型の蛍光管（白熱球と割れたものは不可）
廃食油	使用済み、賞味期限切れの食用油
古紙	新聞、雑誌、段ボール
生ごみ堆肥	段ボール箱か電動処理機で一次処理済みの、乾燥したもの

回収拠点の場所や出し方など、詳しくは各家庭に配布した「ごみ分けガイド」の23♫かホームページをご覧ください。

【詳細】ごみ減量推進課 ☎211-2928、HP www.city.sapporo.jp/seiso

市議会 動き

第3回定例会

認定された決算

平成20年度決算が認定されました。決算の詳細は12♫14♫をご覧ください。

可決された議案など

新型インフルエンザ予防接種に関する補正予算および市立学校職員の退職手当の支給制限等に関する条例を可決しました。また、計7件の意見書を可決しました。

委員会の主な活動状況 (10月11日～11月10日)

◆総務委員会

△11月4日▽札幌市公文書館基本構想素案に対するパブリックコメントの結果について、総務局から説明を受け、質疑を行いました。

◆建設委員会

△10月19日▽四ツ峰トンネル（道道小樽定山溪線）を視察しました。

△11月4日▽四ツ峰トンネル（道道小樽定山溪線）のひび割れ発生に係る対応について、建設局から経過報告を受け、質疑を行いました。

◆経済委員会

△10月26日▽「市民の声を取り入れた藻岩山施設の再整備を求める陳情」の初審査および「藻岩山魅力アップ構想施設整備に関する市民意見反映の陳情」の審査を行い、継続審査としました。また、北海道観光事業（株）に関する報告について、観光文化局から説明を受け、質疑を行いました。

◆北海道新幹線・丘珠空港調査特別委員会

△10月19日▽丘珠空港の路線移転について、参考人として全日本空輸（株）上席執行役員 企画室長の岡田晃氏ほかを招き、意見を聞いて、質疑を行いました。また、丘珠空港における諸問題について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。

◆第一部・第二部決算特別委員会

△10月14日▽11月2日▽平成20年度決算などを審査しました。

◆本会議からの付託議案

△11月2日▽関係する常任委員会において、審査を行いました。

【詳細】議会事務局 ☎(211) 3164